

Impedance Monitor

インピーダンスモニタ 2450MHz

マイクロ波伝送線路の発振装置と負荷の部分に挿入し、プラズマ等の負荷インピーダンスをリアルタイムに監視する装置です。インピーダンスの表示形式として反射係数 Γ 、VSWR及び位相 θ を測定し、パーソナルコンピュータにチャート表示させることができます。



制御部
IMP-2008-2450-96X27



2450MHz偏平タイプ検出部
IMP-2008-2450-CONT

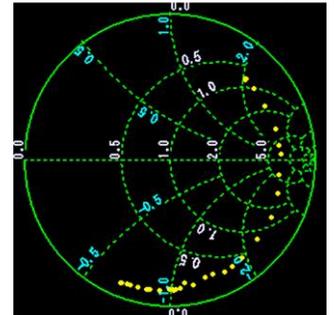


2450MHzシステム接続例

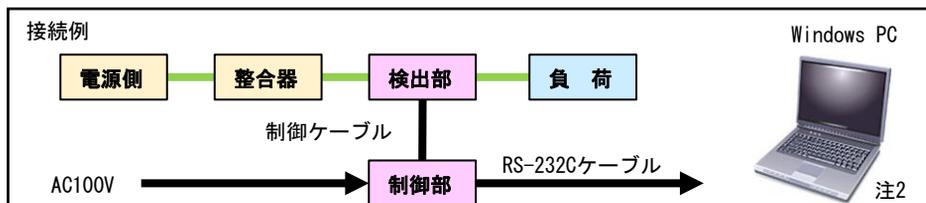
- 実負荷時のインピーダンスをリアルタイムに測定。
- 測定値をチャート上にプロットするので問題発生時の解析が容易。
- 負荷への入射電力が測定可能。
- サンプルしたインピーダンス値をPC上にCSVファイル形式で保存可能。

構 成 品	形 式	数 量	備 考
検出部	IMP-2008-2450-96X27	1	
制御部	IMP-2008-2450-CONT	1	
RS-232Cケーブル	W100	1	ケーブル長をご指定ください
制御ケーブル	W200	1	ケーブル長をご指定ください
ACアダプタ		1	DC5V, 2A
PC表示ソフト		1	Windows PCは別途ご用意ください
取扱説明書		1	

スミスチャート表示例



項 目	仕 様	備 考
周 波 数 範 囲	2450±10MHz	
定 格 電 力	5kW (CW)	
導 波 管	2GHz偏平導波管(96×27mm)	
フ ラ ン ジ	TBR-2A2相当	
測 定 範 囲	負荷VSWR1.1~10(全位相)	
測 定 表 示 項 目	反射係数 Γ 、VSWR、位相 θ 、又は正規インピーダンス $R[\Omega]$ 、 $jX[\Omega]$	
測定データサンプリング間隔	0.1~60sec.	
デ ー タ 保 存 形 式	CSVファイル形式	
表 示 方 法	スミスチャート、ガンマPhaseチャート	
測 定 誤 差	反射係数	±0.05 TYP
	位相	±3° TYP (VSWR1.1以上に於いて)
対 応 O S	Windows7以降	
制 御 I / F	シリアルインターフェース(RS-232C Dsub 9pinコネクタ)	USB2/RS-232C変換器使用可
電 源	入力 AC100V 50/60Hz 出力 DC5V,2A	ACアダプタ使用



- 注1. 機能アップのため、予告なく仕様変更する場合があります。
- 注2. PCは付属していません。
- 注3. 他の周波数、導波管、同軸サイズについてはお問い合わせください。